

名古屋大学宇宙地球環境研究所人事公募（ISEE 人事公募 2023 年度第 10 号）

1. 公募人数：特任教授1名
（クロス・アポイントメントによる常勤職員またはパートタイム勤務職員）

2. 所属：融合研究戦略室

3. 背景と要件：

名古屋大学宇宙地球環境研究所（ISEE）^{*1}は、宇宙科学と地球科学の融合を通して地球・太陽・宇宙を一つのシステムとして捉え、そこに生起する多様な現象のメカニズムと相互関係を解明することで、人類が直面する地球環境問題の解決と宇宙にひろがる人類社会の発展に貢献することをミッションとしている我が国の共同利用・共同研究拠点^{*2}です。ISEEではこのミッションの実現のため、7つの研究部からなる基盤研究部門と3つの附属センターを設置し、観測・室内実験・データ解析・数値シミュレーションなどを利用した幅広い研究を展開しています。さらに、宇宙地球環境研究に関連する多様な分野の融合研究を戦略的に推進するため「融合研究戦略室」を昨年度、研究所内に設置しました。融合研究戦略室は、従来の分野の枠を超えた新たな融合研究の戦略を学際的な視点から策定し、ISEE が進めている多様な共同利用・共同研究プログラムなどを通して関連コミュニティとの協力のもとでそれを実現するための主導的役割を果たします。

本公募では融合研究戦略室の活動を主導的に担い、自ら融合研究を計画・推進する特任教員（特任教授）を募集します。本人事公募の候補者は、以下の要件を満たすと共に、共同利用・共同研究拠点としてのISEEのミッションを十分に理解し、共同利用・共同研究拠点活動のとりまとめと国際共同研究の発展にも貢献することが求められます。

要件：宇宙地球環境の変動とそれに伴う災害（広い意味での宇宙天気災害、気象災害、気候変動による自然災害など）に関わる融合研究の推進に、学際的な視点から意欲を持って取り組むこと。ISEEの附属センターである統合データサイエンスセンター^{*3}を兼務し、同センターが推進する宇宙地球環境に関する多様な学術データのマネジメント（データアーカイブ、公開など）にも貢献すること。

4. 応募資格：博士の学位を有すること

5. 雇用条件・勤務形態：

(1) 雇用形態について

採用内定者の在職状況等に応じて、下記①または②のどちらかで雇用します。

① 現在勤務されている機関（以下「所属機関」という。）に引き続き雇用される場合は、所属機関とクロス・アポイントメント契約を締結することを前提とした任期付正職員（専門業務型裁量労働制）として雇用します。所属機関と協定書を締結することになりますので、所属機関の事前承諾を得てから、当公募へ応募してください。

当研究所（東海国立大学機構）における業務の従事割合（エフォート）は、当研究所（東海国立大学機構）側が30%～50%の範囲となることを想定しています。当研究所側は所属機関と締結する協定書に定める業務の従事割合に応じて、所属機関が支給・負担する給与等を負担します。この雇用形態における労働条件は、東海国立大学機構と所属機関との間で締結する協定書に定めることとなります。

なお、1勤務日においては、当研究所又は所属機関いずれかの業務のみ行うこととなります。

② 所属機関がなく、非常勤職員として当研究所（東海国立大学機構）が雇用する場合は、パートタイム勤務職員として、週3日程度の勤務（東海国立大学機構の1日あたり勤務時間数は7時間45分）を想定しています。時間給は、学歴・研究歴、予算等に基づき決定します。給与とは別に、通勤手当（支給要件有。上限55,000円/月）を支給します。

加入保険等： 共済組合（短期）、厚生年金、雇用保険、労災保険
休 暇： 年次有給休暇、その他忌引き休暇等

(2) 任期あり（雇用契約は年度毎とし、契約満了時の業務量、勤務成績、態度、能力、法人の経営状況、従事している業務の進捗状況・プロジェクトの継続の有無・予算状況等により更新を判断します。更新にあたっての最長の雇用期限は2027年3月末日まで。）

6. 着任時期：決定後できるだけ早い時期

7. 応募締切：2024年 1月 5日（金）

8. 選考方法：書類審査により選考し、必要に応じて面接を行います。

9. 提出書類：

1) 履歴書

2) これまでの研究内容（A4もしくはレターサイズ2枚以内。）

3) 業績リスト（a. 主著査読論文, b. 共著査読論文, c. 出版書籍, d. 査読なし論文, e. 招待講演, f. その他, を区別して記載すること。DOIが登録されているものは, DOIを付記すること。）

4) 主要論文のコピー（主要論文 3編まで各1部）

5) 今後の研究計画と着任後の抱負（A4 もしくはレターサイズで4 枚以内。融合研究戦略室、附属センター、共同利用・共同研究拠点及び自らの研究に関する計画と抱負について記載すること。自らが推進しようとする融合研究の計画及び、求められる要件①または②のいずれをどのように実現するかについても具体的に記載すること。）

6) 着任可能時期

7) 2名の方からの推薦書、又は本人について意見を述べられる方2名の氏名、所属、連絡先（電子メールアドレス）

8) 類型該当性の自己申告書（様式1）【12. 備考（1）を参照してください。】

10. 書類送付先及び送付方法：

「9. 提出書類 1)から7)」をまとめた一つのpdfファイル（容量10MB以下、容量がそれ以上である場合は「11. 問合せ先（1）提出書類について」まで連絡してください。）と「9. 提出書類 8)」を共に電子メールに添付して、

件名：Application for ISEE job opportunity No.10 FY2023

を付し、名古屋大学研究所事務部総務課人事係

アドレス：inst-recruit(at)t.mail.nagoya-u.ac.jp まで送付すること。

※送付する際は、(at)を“@”に置き換えてください。

(送付後3営業日以内に受領確認メールが返信されます。それまでに受領確認メールを受け取らなかった場合は、「11. 問合せ先（1）提出書類について」まで連絡してください。)

11. 問合せ先：

(1) 提出書類について

〒464-8601 名古屋市千種区不老町 F3-3(250)

名古屋大学研究所事務部総務課人事係 武藤真由美

TEL：052-747-6305

電子メール：ken-jin(at)t.mail.nagoya-u.ac.jp

※送付する際は、(at)を“@”に置き換えてください。

(2) 業務内容について

①宇宙地球環境研究所及び融合研究戦略室について

宇宙地球環境研究所長 塩川和夫

TEL：052-747-6419, 電子メール：shiokawa(at)nagoya-u.jp

②統合データサイエンスセンターについて

統合データサイエンスセンター長 三好由純
TEL : 052-747-6340, 電子メール : miyoshi (at) isee. nagoya-u. ac. jp
※送付する際は, (at) を“@”に置き換えてください。

12. 備考:

(1) 2021年11月「外国為替及び外国貿易法」(外為法)に基づく「みなし輸出」における管理対象の明確化に伴い, 大学・研究機関における教職員への機微技術の提供の一部が外為法の管理対象となりました。これに伴い, 本公募に応募の際には「類型該当性判断のフローチャート」を確認したうえで, 様式1「類型該当性の自己申告書」の提出が必要となります。以下から自己申告書様式をダウンロード・記入し, 他の応募書類とともにご提出ください。

<https://nuss.nagoya-u.ac.jp/s/SngAFPBWp52NCyB>

なお, 採用となった場合は別途「誓約書」の提出が必要となります

(2) 上記の公募に関連して提出された全ての個人情報については, 選考の目的に限って利用し, 選考終了後は, 選考を通過した方の情報を除き, 全ての個人情報については責任を持って破棄いたします。また, 本研究所では, 名古屋大学が進める男女共同参画推進に積極的に取り組んでいます。名古屋大学の取り組みについては, 以下のURL をご覧ください。

<http://www.kyodo-sankaku.provost.nagoya-u.ac.jp/>

(*1) 宇宙地球環境研究所については以下をご参照ください。

<http://www.isee.nagoya-u.ac.jp/>

(*2) 共同利用・共同研究拠点については以下をご参照ください。

https://www.mext.go.jp/a_menu/kyoten/

(*3) 統合データサイエンスセンターについては以下をご参照ください。

<https://cidas.isee.nagoya-u.ac.jp/>